

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月07日

計画の名称	鎌ヶ谷市ふれあい空間づくり												
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	鎌ヶ谷市												
計画の目標	本市が目指すみどりに包まれた快適なまちを実現し、やすらぎとるおいのある環境を創造するため、市内の良好なみどりを保全するとともに、みどりの創出並びに緑化の普及及び啓発を図ることを目的とする。 グリーンインフラ事業として、市内に残る豊かな自然環境が保全された中で、自然のうらおいを身近に感じながら、やすらぎある質の高い市民生活が送れる社会をめざし、自然景観や緑の保全・創造、公園・緑地の充実に努める。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,990	A	1,990	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R7末)
1	市民一人当たりの公園面積を3.3㎡/人(R3)から3.7㎡/人(R7)に増加 市民一人当たりの公園面積 鎌ヶ谷市内公園面積/鎌ヶ谷市人口	3㎡/人	㎡/人	4㎡/人
2	R6年度までに、公共公益施設の緑化面積を0㎡から100㎡に増加 公共公益施設の緑化面積 中央児童センター内の緑地面積	0㎡	㎡	100㎡

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	—	—	都市公園等事業（栗野地区公園）	用地買収、整備 2.7ha	鎌ヶ谷市	■	■	■	■	■	649	—	
	A12-002	公園	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	—	—	鎌ヶ谷市グリーンインフラ活用型都市構築支援事業	グリーンインフラ活用型都市構築（公園緑地の整備5箇所、公園緑地の取得4箇所、公共施設緑化1箇所）	鎌ヶ谷市	■	■	■	■	■	1,341	—	
											小計						1,990		
											合計							1,990	

## 事前評価チェックシート

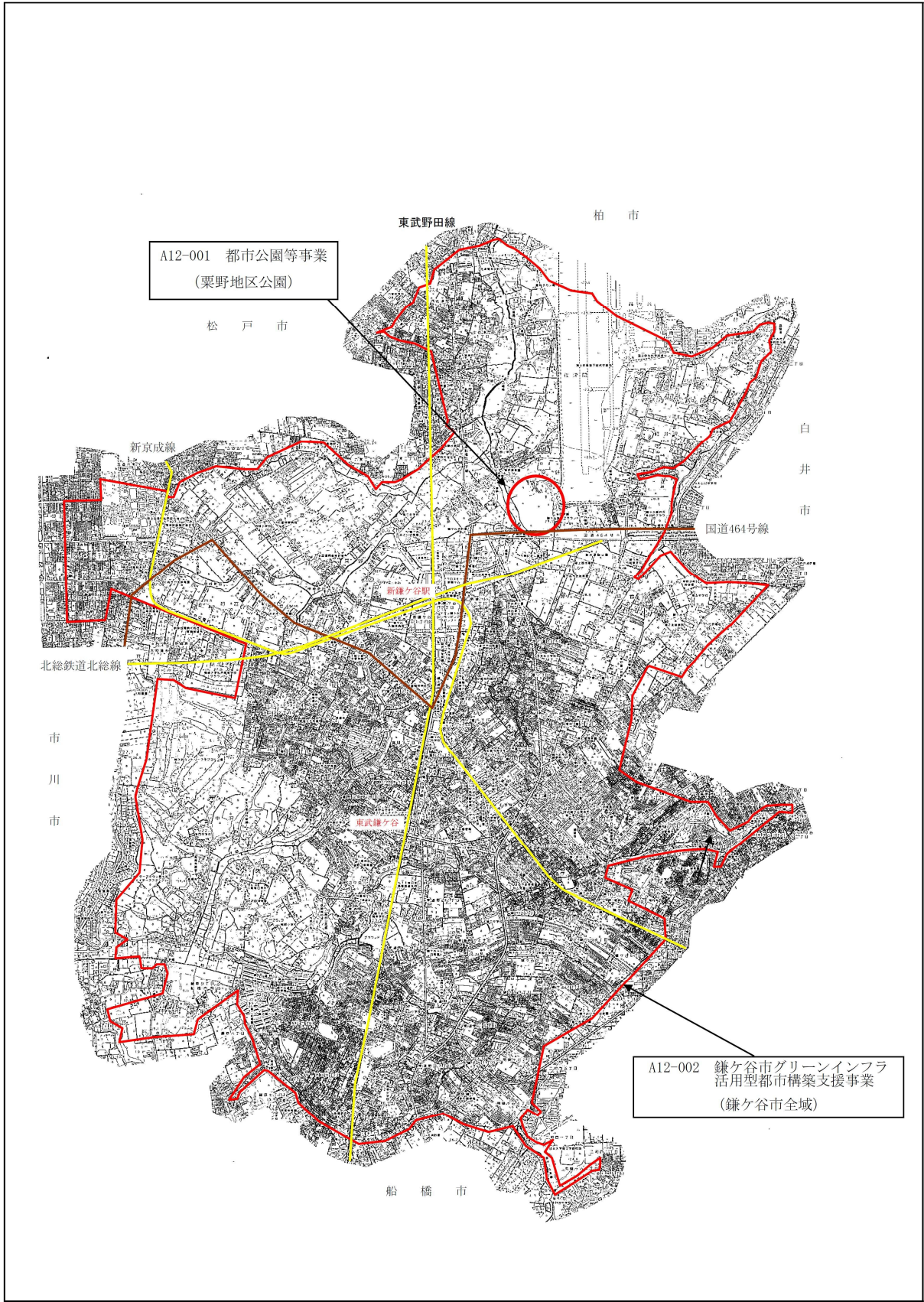
計画の名称： 鎌ヶ谷市ふれあい空間づくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本計画との適合等 1) 計画の目標が基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) ふれあい空間の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が得られるものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元との協力 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元との協力 住民の意見を取り入れている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	98	18.3	15		
計画別流用増△減額 (b)	3.1	0			
交付額 (c=a+b)	101.1	18.3	15		
前年度からの繰越額 (d)	0	3.1	0		
支払済額 (e)	98	21.4			
翌年度繰越額 (f)	3.1	0			
うち未契約繰越額 (g)	3.1	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	3.1%	0.0%			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合 その理由	-	-			



A12-001 都市公園等事業  
(栗野地区公園)

A12-002 鎌ヶ谷市グリーンインフラ  
活用型都市構築支援事業  
(鎌ヶ谷市全域)